



加治丘陵だより

令和4年10月17日
創立20周年記念号
第37号

NPO法人
加治丘陵山林管理グループ

E-mail admin@npo-kajikyuryo.net URL <http://www.npo-kajikyuryo.net>

創立20周年を祝して

入間市長 杉島 理一郎



NPO法人加治丘陵山林管理グループが創立20周年を迎えられたことに、心よりお慶び申し上げます。

また、日頃より市政並びに加治丘陵の保全・活用に関して、多大なご理解ご協力を賜り心より深く感謝申し上げます。

加治丘陵は、首都圏近郊に位置する緑豊かな里山として、昔から地域の住民と共生し、親しまれてきました。現在でも年間を通して市民を始め多くの方々が訪れておりますが、私自身も家族で散策するなど、加治丘陵の自然を楽しんでいます。

このたび、入間市は内閣府より2022年度SDGs未来都市に選定されました。今後は市民のみなさん、企業、団体等とのパートナーシップをもとに、環境、社会、経済の三側面から持続可能な市政運営を見据えた未来共創のまちづくりに取り組みます。加治丘陵においても、市民の財産として貴重な緑地を未来の子どもたちに継承していけるよう、恒久的な保全と活用を計画的に進めてまいります。

貴法人には創立から20年間、山林管理の中心的な役割を担いつつ、多くの市民が自然とふれあい・親しめる環境整備の推進において多大な貢献をいただいております。

今後も貴法人と行政の協働により、施設整備や山林管理が円滑に実施され、里山として市民利用が推進されることを期待しております。

結びに、貴法人のますますのご発展と会員の皆様のご活躍、ご多幸を祈念し、お祝いの言葉とさせていただきます。

創立20周年記念号の発行を祝って

入間市都市整備部長 平沼 宏之



NPO法人加治丘陵山林管理グループの会員の皆様方におかれましては、日頃より加治丘陵の山林管理にご尽力賜り心より感謝申し上げます。

また、このたびは創立20周年を迎えられましたことに心よりお慶び申し上げます。

加治丘陵は、入間市の緑の核として優れた自然環境を有しており、昔から地域の方々と共存してきた里山であります。

市ではこの多様な自然環境を守りつつ、多くの市民が様々な活動を行い、楽しむことができる自然公園の整備を進めており、近年では、平成29年度には「自然探勝路」、令和3年度には「花見の丘」の整備が完了いたしました。

加治丘陵は、これまで貴法人の貢献的な活動のもと、市民にとって身近な存在となり、着実にその実績が構築されておりますことに敬意を表する次第であります。

今後も貴法人の培ってきた知識と技術を活かし、加治丘陵の山林管理にご尽力いただくとともに、会員の皆様方のご健勝、ご活躍をご祈念申し上げ、お祝いのご挨拶といたします。

20年の歴史を振り返る

理事長 今野 栄之



平成14年に小澤盛久初代理事長と数名の地元有志で立ち上げたグループが本年20周年を迎えました。当時の事を先輩方に聞いてみると、機械・道具類は借り物で刈払機2台と携帯鋸・鎌数本だったそうです。NPO法人化するために埼玉県庁への申請手続きや事務所の設立など、大変な一歩だったと思います。その陰には木下博入間前市長や斉藤正明元県議会議長の熱い想いがあったと聞いています。そして2代目清水徳三、3代目山畑博、4代目大山博、5代目菱川浩次の歴代理事長、役員各位、賛助会員、正会員の皆様からのご支援、ご協力のお陰で立派なレールがひかれました。

入間市より委託される「加治丘陵さとやま計画」区域における、森林保全と活用事業及び子供の健全育成を推進する為に、安全第一を行動目標に会員同士の絆を重視し、シンプルかつフルな運営を目指し、これからは先輩方が創り上げた立派な太いレールから脱輪しない組織（総務班・作業班・企画地域連携班）を中心に運営を志します。

会員の皆様、これからもよろしくお願い致します。

創立20周年記念行事開催模様

(1) 第20回記念総会の開催

新型コロナウイルス感染症防止の観点から、総会は6月19日に書面表決型総会で開催されました。書面表決等の結果、全議案が正会員115名全員の承認を得ました。

(2) 20周年記念写真展および会員作製木工品展の同時開催

6月19日市民活動センター活動室1で当グループの「20周年記念写真展」と「会員作製木工品展」が同時開催されました。当日会員ばかりでなく、入間市都市計画課や市民の方々も多く訪問され、熱心に写真や木工品を鑑賞していただきました。



(3) 間伐材活用の休憩設備の寄贈



間伐材を市民の皆様が楽しんでご利用いただけるものへ活用する目的で、10名掛けのテーブルとイスのセットを2つ作製、展望台付近に並べて設置し、令和4年9月に入間市へ寄贈しました。

散策者や登山者も増えてきており、便利にご利用いただけるものと期待をしています。

(4) 記念品ペアタンブラーの会員への配布

いつまでもご使用していただけて、また、活動してきた思い出も思い浮かべられるものとして、この品物を記念品に選びました。

是非、末永くご使用下さい。

(5) 創立20周年記念加治丘陵だより発刊

新型コロナウイルス感染症防止対策実施の下、当グループが創立20周年を迎えましたが、残念ながら会員が一堂に会してお祝いをする事が出来ません。

入間市長、入間市都市整備部長からのお祝いの言葉も頂いたこの記念号を介して共に20周年を祝えれば幸いです。

最近5年間（平成30年～令和4年）のあゆみ

日	付	出 来 事
平成30年	4月23日	入間市主催の自然探勝路完成式典開催
	6月16日	第16回通常総会開催
	9月2日	森林視察研修（秩父浦山ダム、羊山公園）開催
	9月30日	入間市環境フェア参加
	10月27日・28日	入間万燈まつり出店
平成31年	4月7日	安全研修会「ヒヤリハット」開催
令和元年	6月2日	第17回通常総会開催
	7月31日	山仕事の広場に「生きもののふれあい広場」を設置
	8月15日	手作り積み木を市立保育所10か所へ贈呈
	10月6日	入間市環境フェア参加
	10月20日	森林視察研修（赤城自然園）開催
	10月26日・27日	入間万燈まつり出店
令和2年	6月21日	第18回通常総会を書面表決型総会で開催
	9月30日	会員体力づくり目的の「健康ハイキング」（初回）開催
	11月26日	農村環境改善センター主催加治丘陵里山探訪に案内係で参加
		健康ハイキングを9月、10月、11月の3回実施
令和3年	4月21日	安全研修会「ヒヤリハット」開催
	5月3日	29年に着工した「花見の丘」整備事業を完工
	5月12日	森林活用活動、健康年齢向上等目的の「木工品作製サークル」をスタート
	6月20日	第19回通常総会を書面表決型総会で開催
	7月26日	森林活用活動の親子ハイキング実施（11組29名の親子参加）
	11月27日	加治丘陵里山フェアを農村環境改善センターと共催し、木工品作製教室と木工品作製サークルの作品を出展
	12月11日	森林活用活動の親子ハイキング実施（20組59名の親子参加）
		健康ハイキングを4月、5月、9月、10月、11月の5回実施
令和4年	5月28日	森林活用活動の親子ハイキング実施（10組29名の親子参加）
	6月19日	第20回記念総会を書面表決型総会で開催、記念行事開始
		20周年記念写真展および会員作製木工品展開催
	8月21日	安全研修会「ヒヤリハット」開催
	9月21日	間伐材活用の休憩設備（テーブルとイス2セット）を入間市へ寄贈
	9月25日	イベント「いるまんなか散歩」で写真展と木工品展開催
		健康ハイキングを1月、4月、6月、7月、9月の5回実施【9月まで】

賛助会員の皆様への感謝

当グループの活動を支えていただいている賛助会員の皆様には深く感謝をいたします。お陰様でここに20周年を迎えることができました。

今年度も支援していただいている賛助会員様は次の10社です。（敬称略・順不同）

株式会社 いわさき	医療法人社団 小室医院
宗教法人 高倉寺	西武衛生有限会社
株式会社 高山印刷	司産業株式会社
宮寺会計事務所	三ヶ島製材株式会社
株式会社 諸井造園	有限会社 貴央産業

令和4年度上半期活動状況

1. 森林整備活動

(1) 作業実績

当期の作業実績は次のとおり。

下草刈り：71,104㎡ 樹木伐採：11本

丸太階段：3段 丸太ベンチ：2基

丸太ベンチと階段は、山仕事の広場に設置されました。

設置後、山仕事の広場近くで活動していると多くの皆様から好評の言葉を頂いています。



2. 森林活用活動および関連活動

(1) 木工品作製サークル活動

サークルは毎週水曜日（当日祝日の日は休み）に活動し、会員の方々が楽しみながら木工品の作製に取り組んでいました。

今期は、6月19日に20周年記念行事の一環として開催された「会員作製木工品展」および9月25日に当グループ活動のPRと地域活性化の支援を目的として、扇町屋界隈で開催されたイベント「いるまんなか散歩」へ出展し、木工品の出来栄を披露しました。

(2) 親子ハイキング

5月28日(土)、NPO法人子育て家庭支援センター「あいくる」が募った10組29名のご家族が参加されました。当グループからは7名の会員が参加しました。

9時30分にさとやま管理事務所前を出発して南コースを進み、山歩きの魅力ある自然探勝路を下り上りして、北コース入口で小休憩するとともに親子ごとの家族写真撮影を行い、山仕事の広場へ向いました。

山仕事の広場では、子ども達が思い思いに駆け回っていました。その後、さとやま管理事務所前へ戻りました。

子ども達の好奇心は強く、ミミズやヤモリ等目に付くものを掴んでみる子もいました。子ども達に素晴らしい思い出となることを願いつつ解散しました。



3. 入間市都市計画課との意見交換会 4月18日(月)

入間市都市計画課との意見交換会が、竹内主幹、小林主任、田中主任の3名ご出席いただき開催されました。当グループからは、理事長はじめ理事および監事等13名が出席しました。

竹内主幹からの市の今年度の活動動向についてのご説明に続き、田中主任から今年度の事業予定の概要をご説明いただきました。その後、遊歩道沿いのナラ枯れに関する提案を含む質疑応答を行いました。

4. 安全研修 8月21日(日)



加治丘陵の森林整備活動に参加している会員を中心に20名が参加して、さとやま管理事務所で開催されました。①チェーンソー、刈払機による死亡事故事例の紹介、②通常の作業中に経験した“ヒヤリハット”事例の紹介に加え、その防止対策や各自が持っている作業時の注意事項の発表、③刈払機による下草刈の安全についての講習、が行われました。

その後、新入会員の人々には、刈払機の実技指導を受けていただきました。

5. 写真展と木工品展開催 9月25日(日)

当グループ広報活動の一環および地域振興への支援を基に扇町屋
界隈で開催されたイベント「いるまんなか散歩」へ出展して、当グル
ープの活動と加治丘陵の自然をPRできる写真および木工品作製サ
ークルが毎週集まって作製している木工品のいくつかを展示しました。



6. 会員親睦行事

(1) 健康ハイキング会開催

会員の発案から毎月1回月末ごろに開催することになり、毎回ルートを検討して実施しています。基
本的には、午前中約3時間程度のハイキングを行っています。

※会員ならどなたでも参加できます。

《第10回 4月26日実施 9名参加》

秩父鉄道影森駅～琴平丘陵～羊山公園～西武鉄道横瀬駅

《第11回 6月24日実施 8名参加》

都民の森駐車場～三頭大滝～ムシカリ峠～三頭山山頂～都民の森駐車場

《第12回 7月29日実施 8名参加》

さわらびの湯～登山口～白孔雀ノ滝～岩茸石～権次入峠～棒ノ折山頂～権次入峠～岩茸石～
さわらびの湯駐車場

《第13回 9月16日実施 14名参加》

上日川峠駐車場～福ちゃん荘～大菩薩峠～雷岩（昼食休憩）～山頂～雷岩～唐松尾根～
福ちゃん荘～上日川峠駐車場

(2) 楽山ゴルフ大会

新型コロナウイルス感染症防止を考慮して開催中止を決定

令和4年度下半期活動予定

1. 森林整備活動

・下半期の作業予定は次のとおり。

下草刈り：52,428㎡ 樹木伐採：65本 伐採木運搬：38本

丸太階段：10段 丸太ベンチ：2基 落葉掃き：1,250㎡

・ナラ枯れ被害が広がっており、その対策を予定

2. 森林活用活動および関連活動

(1) 木工品作製サークル活動

サークルは毎週水曜日（当日祝日の日は休み）活動しており、会員の方々が楽しみながら、木工品の
作製に取り組んでいます。

(2) 子どもの健全育成活動

i) 親子ハイキング

NPO法人子育て家庭支援センター「あいくる」とともに計画している秋季親子ハイキングを11月実
施で計画中

ii) 子ども体験教室

埼玉県が企画する「共助コバトン地域応援団」プロジェクトに賛同して、加治丘陵での「伐採見学と
樹皮むき体験」プログラムを10月16日(日)実施で検討中

3. 行事等予定

- ・入間万燈まつり出店 新型コロナウイルスの感染状況を考慮して中止
- ・森林視察研修 新型コロナウイルスの感染状況から中止
- ・入間市環境フェア参加 環境フェア自体の開催予定が未定
- ・忘年会 検討中

【各イベントの詳細情報や参加ご希望の方は電話・FAXで事務所へご連絡下さい。】

4. 会員親睦行事予定

- ・健康ハイキング会 各月下旬に開催予定
毎回開催時に、次回の予定を話し合います。
- ・楽山ゴルフ大会 11月10日(木)さいたまゴルフで開催予定

会員情報

会員の動向

【令和4年9月末の会員数】

正会員：116名
賛助会員：10社

【令和4年上半期新入会員】

会員No.521 土田 浩司
会員No.522 古川日出夫

新入会員をご紹介します

お知り合いの方で、我々の活動にご興味を持っておられる人はいらっしゃいませんか。
ホームページ (<http://www.npo-kajikyuryo.net>) からお申し込み下さい。

新会員紹介 ～グループ活動に参加して～



会員No.516 浅川 正人

入間市に移住して、もう30数年たちました。

時が、すぎるのは早いものです。

入間市を最後の住みかとした経緯は、東京の仕事場に程よい距離にあり、自然も沢山あり、楽しく生活できる環境が、整っていると実感したためです。

加治丘陵山林管理グループに、お世話になるきっかけは、日頃から、加治丘陵の遊歩道で、ジョギング等体力強化に活用していたため、「山を綺麗にする活動に協力してみよう」と思い立ったのが入会のきっかけです。

山仕事は、初めての事だったので、諸先輩方のパワーを目の前にして、圧倒されることが、多々ありますが、これからは皆様の行動力に、気後れしないよう頑張っていきたいと思います。

今後ともご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願いいたします。

～編集後記～ 加治丘陵だよりのバックナンバーをひもとくとき、当グループの活動目標「加治丘陵の豊かな里山の自然を次世代へ引き継ぐ活動」がこの20年間しっかりと引き継がれてきていることを確認することが出来ました。これからも、当グループがこの目標に向かって進んでいくことおよびその歴史を確認できる“加治丘陵だよりの”発行が継続することを信じています。

(編集委員長 埴生信一)